

## 地 域

たかつき環境市民会議 水環境保全グループが活動している大阪府高槻市は、大阪市と京都市のほぼ中間に位置し、美しい山並みの北摂連山や、山あいから淀川に合流する芥川、あくたがわ ひおがわ 桧尾川、によせがわ 女瀬川が流れる水とみどりに恵まれたまちです。

## 経 緯

同グループは、憩いと潤いに恵まれた都市高槻を目指して平成15年に結成されました。人々が親しみ憩えるような豊かな水辺を取り戻し、次世代に引き継いでいくことを目指して水辺環境の保全・再生に取り組んでいます。

平成17年に、大阪府の「おおさかレインボウふるじょくと」のモニターに参加し、続いて大阪府の「ためよーカン」の配布に協力したのを契機に、平成19年、市内での雨水利用の促進に取り組み始めました。

## 功績内容

- ・ 食品メーカーから提供を受けた使用済み樹脂製ドラム缶（約220L）に、蛇口、水面計、給排水管等を加え雨水貯槽として利用できるように加工した雨水貯槽「たかつき天水くん」を開発し、市の広報紙やイベント等で設置希望者を募り、設置を行っています。
- ・ 設置費用が、市販のものとは比べて格段に安く（材料費のみ）、使いやすいことから設置希望者は年々増え、近年では募集人数の約2倍の設置希望があります。
- ・ 平成19年から継続的に雨水貯槽の普及を進め、これまでの6年間で計390台の貯槽を設置しました。



「おおさかレインボウふるじょくと」のモニター活動において設置したSUS製雨水貯槽



ためよーカン打ち水イベントに参加



「たかつき天水くん」製作



たかつきエコフェスタにて雨水利用啓発活動のパネル展示



たかつきエコフェスタにて紙芝居にて子供向け啓発活動



「たかつき天水くん」据付事例